

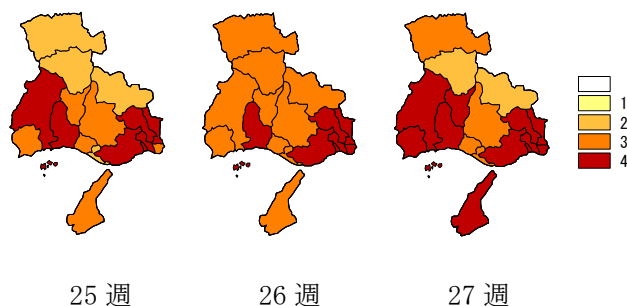
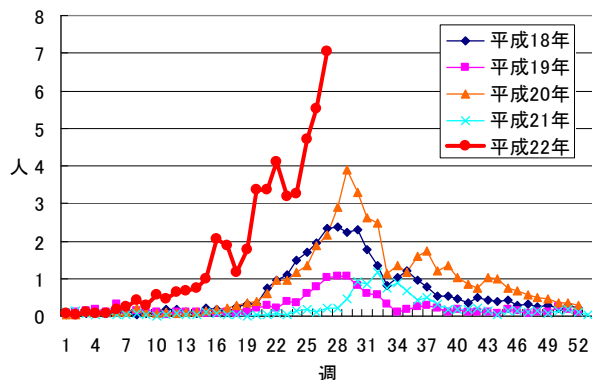
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

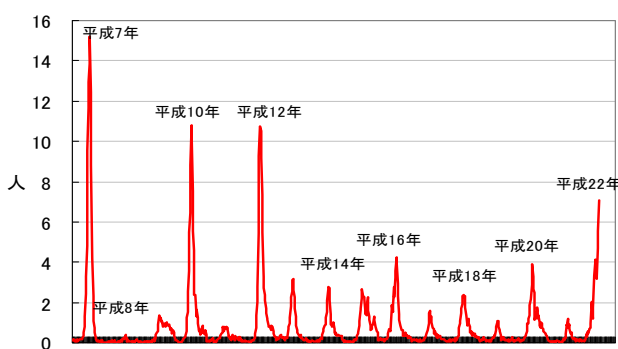
手足口病

定点あたり患者数は今週 **7.04人** (先週は5.52人) と増加し、平成12年以来の流行となっています。年齢別では1~4歳の患者が全体の66%と多く、0~5歳の患者が全体の81%を占めています。患者数は全国的に増加しており、47都道府県中の35都道府県に警報の開始基準値(定点あたり患者数5.0人)以上の保健所があります。今年の手足口病の原因ウイルスとして**エンテロウイルス71(EV71)**の検出が報告されています。**EV71**は無菌性髄膜炎や脳炎等の合併症を引き起こす可能性のあるウイルスで、注意が必要です。

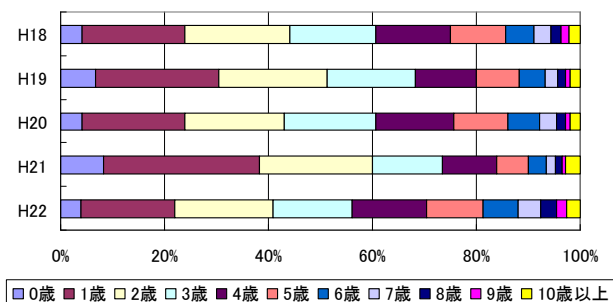
手足口病の定点あたり患者発生状況(全県)



手足口病の定点あたり患者数の推移(全県)



手足口病の年齢階級別患者発生割合



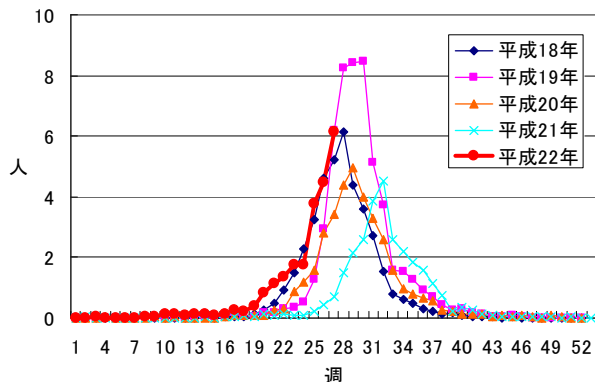
定点あたり患者数の上位10位の疾病

| 順位 | 疾病名 | 定点あたり患者数 | | 増減 | 順位 | 疾病名 | 定点あたり患者数 | | 増減 |
|----|---------|----------|------|-------|-----|-----------|----------|------|-------|
| | | 今週 | 先週 | | | | 今週 | 先週 | |
| 1位 | 手足口病 | 7.04 | 5.52 | +1.52 | 6位 | A群溶血性連鎖球菌 | 0.89 | 1.25 | -0.36 |
| 2位 | ヘルパンギーナ | 6.16 | 4.48 | +1.68 | 7位 | 突発性発しん | 0.78 | 0.61 | +0.17 |
| 3位 | 感染性胃腸炎 | 4.40 | 4.55 | -0.15 | 8位 | 伝染性紅斑 | 0.47 | 0.55 | -0.08 |
| 4位 | 水痘 | 1.73 | 1.61 | +0.12 | 9位 | 流行性角結膜炎 | 0.43 | 0.54 | -0.11 |
| 5位 | 流行性耳下腺炎 | 1.67 | 1.17 | +0.50 | 10位 | 咽頭結膜熱 | 0.36 | 0.34 | +0.02 |

ヘルパンギーナ

定点あたり患者数は今週 **6.16人**（先週は4.48人）と増加し、警報の開始基準値（定点あたり患者数6.0人）を超えました。

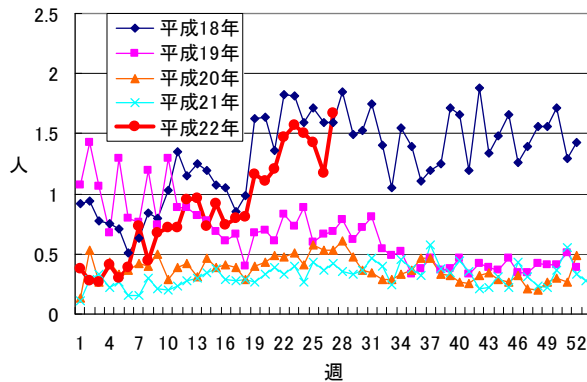
ヘルパンギーナの定点あたり患者発生状況(全県)



流行性耳下腺炎

定点あたり患者数は今週 **1.67人**（先週は1.17人）と増加し、患者数の多かった平成18年以来の流行となっています。

流行性耳下腺炎の定点あたり患者発生状況(全県)



全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

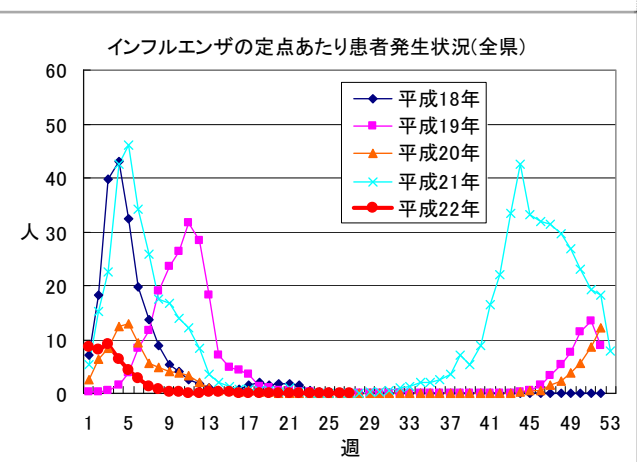
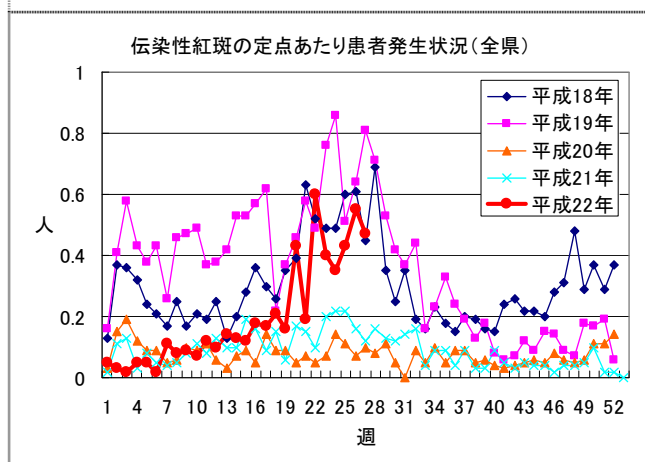
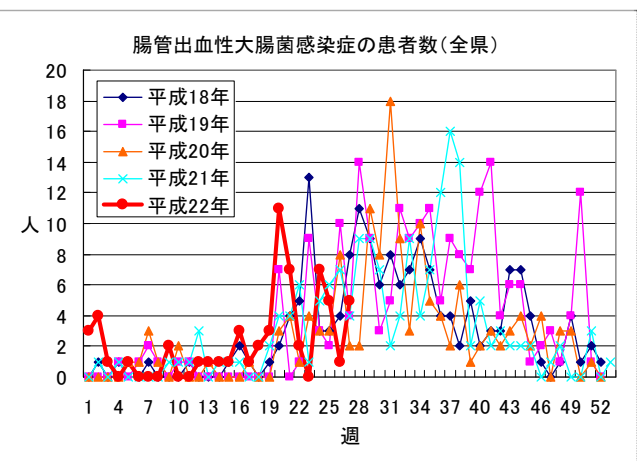
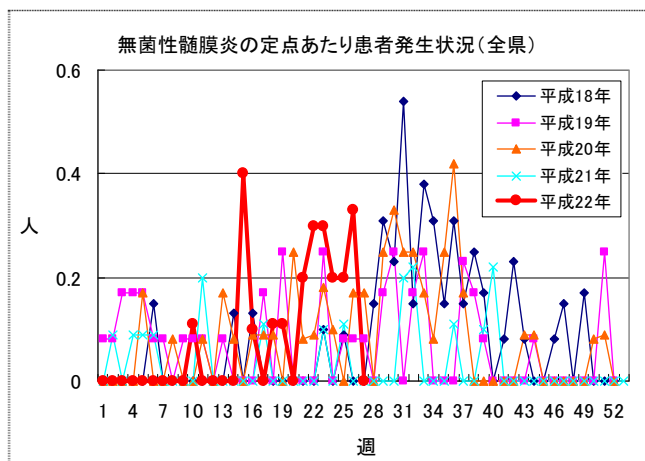
| | |
|-------|---|
| 1類感染症 | 報告はありません。 |
| 2類感染症 | 結核 13名 （西宮市2名、宝塚保健所管内2名、明石保健所管内1名、加古川保健所管内3名、加東保健所管内1名、龍野保健所管内2名、豊岡保健所管内2名） |
| 3類感染症 | 細菌性赤痢 1名 （神戸市；海外渡航者）、 腸管出血性大腸菌 5名 （神戸市；O157 VT2+ 1名、HUS例（LPS抗体診断例）1名、尼崎市；O157 VT2+ 1名、姫路市；O26 VT1+ 2名） |
| 4類感染症 | A型肝炎 1名 （神戸市） |
| 5類感染症 | ウイルス性肝炎 1名 （加東保健所管内；B型）、 梅毒 1名 （加古川保健所管内）、 麻しん 1名 （西宮市） |
| 追加報告 | 結核 5名 （姫路市1名、伊丹保健所管内1名、宝塚保健所管内2名、朝来保健所管内1名）、 腸管出血性大腸菌 1名 （洲本保健所管内；O145 VT1+）、 急性脳炎 2名 （尼崎市）、 後天性免疫不全症候群 1名 （無症候性キャリア） |

検査情報（兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センター）

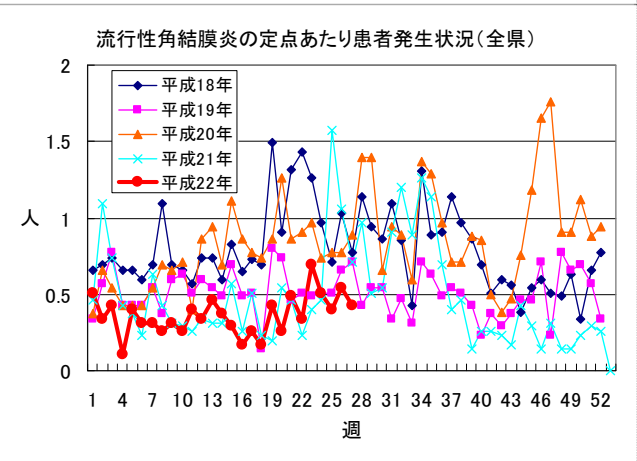
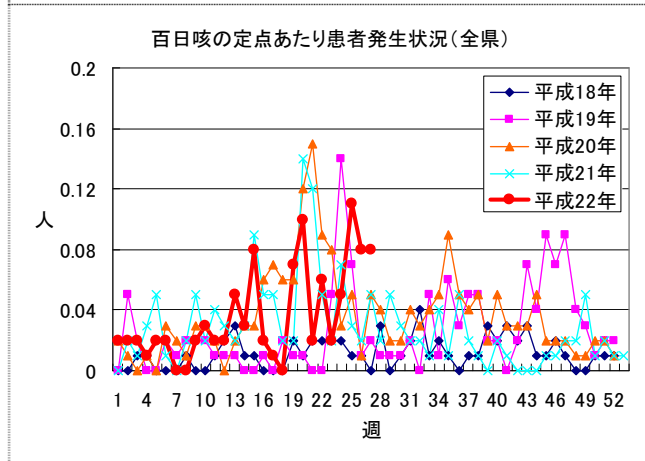
尼崎市内の医療機関を受診した**けいれん患者 1名**（2歳）から**コクサッキーウイルスA4**及び**ヒトヘルペスウイルス7**が、**熱性けいれん患者 1名**（4歳）から**コクサッキーウイルスA4**及び**ヒトメタニューモウイルス**が、それぞれ検出されました。さらに、**ヘルパンギーナ患者 1名**（8歳）から**コクサッキーウイルスA5**が検出されました。

姫路市内の医療機関を受診した**手足口病患者 2名**（1～4歳）及び**咽頭結膜熱患者 1名**（3歳）から**コクサッキーウイルスB1**が検出されました。これとは別の**咽頭結膜熱患者 1名**（3歳）及び**咽頭炎患者 1名**（4歳）から**エンテロウイルス71**が検出されました。さらに、別の**咽頭結膜熱患者 1名**（1歳）から**コクサッキーウイルスA6**及び**アデノウイルス1型**が、**扁桃炎患者 1名**（1歳）から**エンテロウイルス71**及び**アデノウイルス2型**が、**急性上気道炎患者 1名**（5歳）から**エコーウイルス25**が、それぞれ検出されました。

目で見える動向（県内）



定点あたり患者数は0.02人。沈静化した状態が続いています。



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。